

平成25年度の事業報告書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

特定非営利活動法人 共育フォーラム



1 事業の成果

定款に記した事業に対し以下の4つの事業について実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
地域ニーズ に関する調 査・研究・ 実践に関す る事業	○森のいきもの大走査線 両性爬虫類という比較的孩子でも探しやすい生き物を設定し、親子で参加できるイベントを開催。生き物の調査データは各会場にフィードバックし今後の生き物調査に役立てることができた	(A) 7月6日、7日 (B) 滝野すずらん丘陵公園、恵庭市ルルマップ自然公園 (C) 9名	(D) 札幌市、恵庭市 (E) 約60名	20千円
	○森のいきもの探検隊 恵庭市では自然体験イベントが少なく親子での自然とのふれあいの場が少ないということが発端となりイベントを開催。すぐに定員となる人気イベントとなった。今後の継続性も模索する必要がある結果となった。	(A) 7月14日 (B) 恵庭市ルルマップ自然公園 (C) 6名	(D) 恵庭市 (E) 約30名	15千円
	○新しいまなびのためのセミナー 子どもというキーワードで集い、福祉関係者同士のネットワークを再構築し、新しい価値観を持った人材を育成するために開催。さまざまな業界からの参加があり、その後もつながり合えることができた。	(A) 12月15日 (B) 札幌市産業振興センター (C) 6名	(D) 北海道 (E) 約30名	492千円
	○わくわく海遊び！海上さんぽ体験！ 安全に楽しく海の上を移動できるスタンドアップパドルを使った海上散歩を開催。ライフジャケット着用を参加者に伝え安全に海で遊べるためのスキルを伝えた。小樽市内より札幌市内の参加者が多かったのが課題となった。	(A) 7月14日～9月23日 (B) 小樽市豊井浜海水浴場 (C) 6名	(D) 小樽市近郊、札幌市 (E) 約60名	869千円
	○恵庭幼稚園自然体験 (幼児自然体験開発事業) 恵庭幼稚園では平成26年度より本格的に自然体験プログラム(森林環境教育)をはじめにあたり、企業の森	(A) 9月11日～12月25日 (B) 恵庭市北清の森	(D) 恵庭市 (E) 約60名	30千円

	(北清建設の森)を利用した幼児教育のプログラム開発と幼稚園教諭の教員研修の依頼を受けた。平成26年度は数回自然体験を実施する。	(C)6名		
	<u>○NPO法人ふらっと南幌</u> (テキスト作成事業) フットパスや無農薬米の普及、ほろむい七草の保護を通して地域とのつながりを構築しているNPO法人ふらっと南幌では、地域学習開発とプログラム協働運営を目指して、農水省の交付金の採択を得てNPO法人共育フォーラムとの協働の形を模索している。その形の一つとして「地域学習テキスト」を作成し平成26年度に検証する。	(A)10月1日～3月31日 (B)南幌町 (C)6名	(D)南幌町 (E)約20名	70千円
	<u>○環境省・EPO北海道ESD</u> (人材開発事業) 環境省が全国で進める「ESD	(A)4月1日～3月31日 (B)石狩市立生振小学校、石狩市役所 (C)6名	(D)札幌市、石狩市 (E)約60名	90千円
企業とNPOとのパートナーシップ開発事業	<u>○えこりん村キャンプ事業</u> 銀河庭園を使った1泊2日の夏キャンプを3回、秋キャンプを1回開催した。株式会社アレフとの共催ということもあり、事前準備や打合せ等に相当時間を割いた。これを元に平成26年度も開催予定である	(A)7月～10月 (B)えこりん村 (C)7名	(D)恵庭市、札幌市 (E)約120名	180千円
	<u>○国営滝野すずらん丘陵公園イベント</u> NPO法人設立時より関わっている森ゾーンのイベントは、冒険遊び場以外にも森フェスや雪フェスなど様々な展開を見せることとなった。森ゾーンにおいても自然遊びだけではなく、森林学習系や育成系プログラムの開発も臨まれている	(A)7月～2月 (B)国営滝野すずらん丘陵公園 (C)4名	(D)滝野来園者 (E)約200名	120千円
	<u>○えにわ子どもの森を育てる会</u> えにわ子どもの森を育てる会は、株式会社アレフ、えこりん村株式会社、オイスカ北海道と協働で組織した。恵庭市内での森林環境教育活動と、えこりん村内の里山の復元を通して、森林環境に目を向けてもらい、里山の大切さを伝える場とする。平成26年度も継続予定	(A)7月～3月 (B)えこりん村 (C)4名	(D)恵庭市および近郊 (E)100名	240千円
各種教育関係者と会員間の交流促進に関する事業	<u>○ボランティアリーダー養成講座</u> 学生や社会人のボランティアリーダーを育成しようという目的のもと養成講座を開催。学生ボランティアは活動の場も多く少なかったのが現状である。しかし社会人ボランティア(プロボノ)に多く参加して頂き今後社会人参加者を増やしたいと感じた	(A)4月～3月 (B)札幌市 (C)6名	(D)北海道内 (E)50名	63千円

	<p>○新しいまなび学校</p> <p>共育フォーラムの基礎とも言える「新しいまなび学校」は、自分の知らないチャンネルや知識・技能を持った人々と出会える場を創るために開催された学びの場である。平成26年度は新たなゲストと視点を得るために定期的に開催し会員とゲストその他参加者相互の学びを促進したい</p>	<p>(A) 4月～6月</p> <p>(B) 札幌市</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 北海道内</p> <p>(E) 40名</p>	68千円
共育フォーラム開催に関する事業	<p>○共育フォーラム2013</p> <p>毎年キーワードを変えて開催される共育フォーラムですが、新しい未来への提言ということで「未来へ・イノベーション始めの一步」として開催。4つのゲストトークと、懇親会、ワークショップからなるプログラムだったが、二日間合計述べ60名ほどの方々に参加頂き密度の濃い時間を過ごすことができた。平成26年度も新たなキーワードを求めて開催予定である</p>	<p>(A) 11月23～24日</p> <p>(B) 札幌市</p> <p>(C) 4名</p>	<p>(D) 北海道内 一般</p> <p>(E) 50名</p>	65千円

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
	実施しなかった		